

企業の皆さま
こんなお悩み
ありませんか

人手不足を解消したい
働き方改革を進めたい
感情のコントロールって？
どこからがハラスメント？
職場のいい雰囲気の作り方は？

広島で唯一！
3つの視点を基にした
企業向け働き方
コンサルティング

アンコンシャス
バイアス
(無意識の偏見)

アンガーマネジメント
ハラスメント

全国初！広島県
働く女性・子育て
支援部長を務めた

研修満足度 **94%** 年間研修実績 **130件** 県庁など勤務実績 **40年以上**

**「心理的安全性」を重視した
「働きがいのある職場」をつくります。**

プロフィール 代表 棚多里美
呉市に生まれ育ち、広島県職員として児童相談所、女性労働者対策、子育て支援、地域ケア部長、全国初の働く女性・子育て支援部長を経て、(公財)広島県男女共同参画財団常務理事の後、独立。企業や自治体からの依頼により講演や出前研修を年間130件実施。

まずは、お気軽にお問合せください

✉ satomi-tanada@outlook.jp
TEL: 090-4575-8163 <http://career-focus.jp>



CAREER FOCUS 〒730-0803 広島市中区広瀬北町3-11
キャリアフォーカス 和光広瀬ビルソアラビジネスポート4階 424号

＼その働き方、今の時代に合っていますか？／ 企業向け働き方コンサル開始

キャリアフォーカス

近年、企業の働き方改革が進んでいます。しかし、せっかく制度を整えても、なぜかうまくいかない企業が多いのではないのでしょうか。

一番の原因は、一人ひとりの意識や職場の雰囲気にあります。意識改革は、制度定着のための土壌づくり。軟弱な土地に家は建てられませんよね。これを解決するのが、「アンコンシャスバイアス」（無意識の偏見）、「アンガーマネジメント」、「ハラスメント」などの観点を基にした働き方改革です。では具体的に、どうすれば良いのでしょうか。

まずは「気づく」ことです。例えば有給休暇取得の奨励制度があり、申請書を受け取った上司が「腕組みをする」、「仕事の手を止めずに話を聞く」という場面を想像してください。申請した本人も周囲も「本当は取らない方が良いのかな」と考えませんか。時短勤務で早く退社する人に、快くあいさつできていますか。これらの積み重ねが周囲に違和感や疎外感を与え、人間関係の悪化やパフォーマンス低下を招きます。こうしたアンコンシャスバイアス（無意識の偏見）の怖さを知り、改めようと意識することが第一歩です。また、アンガーマネジメントの考え方も大切で、怒りを無理に我慢するだけではうまくいきません。感情を元氣や推進力に変え、自分と相手のことを理解しながら上手にリクエストできるようにコントロールすることが重要です。

私は広島県の地域ケア部長や働く女性・子育て支援部長、広島県男女共同参画財団常務理事などを務め、さまざまな改善事例を手掛けてきました。多角的な視点から、働き方改革のお手伝いをしたいと思います。